

平成29年9月22日  
住宅局住宅生産課平成29年度サステナブル建築物等先導事業（次世代住宅型）  
採択プロジェクトを決定（4事業者）しました

平成29年度の公募について、評価委員会による評価結果を踏まえ、下表のとおり4事業者（7件の取組テーマ）の提案を採択プロジェクトとして決定しました。

- 平成29年6月19日(月)から7月28日(金)まで公募(※)を実施した結果、民間事業者等から13事業者（36件の取組テーマ）から応募があり、学識経験者からなるサステナブル建築物等先導事業（次世代住宅型）評価委員会による評価結果（別添）を踏まえ、下表の4事業者（7件の取組テーマ）の提案を採択プロジェクトとして決定しました。

※ 住宅（住宅設備機器を含む）において、IoT技術等を活用して、次に掲げるテーマに該当する住宅・サービスを実現しようとして、実用化に向けた課題・効果等の実証を行うプロジェクトを対象に公募を実施。  
「① 高齢者・障がい者等の自立支援」、「② 健康管理の支援」、「③ 防犯対策の充実」、「④ 家事負担の軽減、時間短縮」、「⑤ コミュニティの維持・形成」、「⑥ 物流効率化への貢献」、「⑦ その他」

＜表：採択プロジェクト＞

代表提案者	プロジェクト名	取組テーマ
一般社団法人 ZEH 推進協議会	地域ビルダー次世代住宅先導プロジェクト	③ 防犯対策の充実
		④ 家事負担の軽減、時間短縮
		⑥ 物流効率化への貢献
東京建物株式会社	Brillia 向ヶ丘遊園	⑤ コミュニティの維持・形成
		⑥ 物流効率化への貢献
芙蓉ディベロップメント株式会社	健康寿命延伸住宅	② 健康管理の支援
三井ホーム株式会社	温湿度バリアフリーで「健康・安心・らくらく」ホーム	④ 家事負担の軽減、時間短縮

(代表提案者の五十音順)

国土交通省住宅局住宅生産課

住宅ストック活用・リフォーム推進官 村上 慶裕 係長 野口 雄史

電話：03-5253-8111(内線 39-463、39-428)、03-5253-8510(夜間直通)

FAX：03-5253-1629